

# えんがわ会議で出た八重原区の課題、長所、理想の将来像

牧水が愛した自然と絆が繋がる東郷 ～日向市東郷地域振興計画～

## 方針2 安心して暮らせる地域集落をつくろう

# 八重原区えんがわ会議結果

第1回 令和5年12月19日(火) [参加者数10人]

第2回 令和6年2月20日(火) [参加者数11人]



### 区や班の活動

#### 困っていること

- ・壮年会がない
- ・作業する人が高齢化している
- ・草刈りが大変
- ・百歳体操に男性参加者がいない
- ・祭りが存続できるか心配
- ・若者がいない
- ・中高生が二人しかいない
- ・後継者が不足している
- ・役員の順番がすぐに回ってくる

#### 良いところ

- ・明るく元気で協力的な人が多い
- ・まとまりが良い
- ・若手が頑張っている
- ・高齢者の見守りがある
- ・区内全員顔見知りである
- ・作業で顔を合わせている
- ・家がわりとまとまっている
- ・地区が近いからすぐ集まれる
- ・月1回のご飯クラブがある
- ・地区独特の祭りが継続している
- ・グラウンドゴルフを明るい雰囲気できている
- ・棚田米で餅つき大会を開催している
- ・餅つき大会後にシシ汁の振る舞いがある

#### 理想の将来像

- ・人口(子ども)が増えている
- ・活動に協力的な移住者がいる
- ・協力的な人が増えている
- ・区民同士の助け合いが継続している

- ・若手のボランティアグループが活躍している
- ・祭りが続いている
- ・グラウンドゴルフが続いている
- ・楽しい活動が残っている
- ・行政区が再編されている

### 移動手段・交通

#### 困っていること

- ・高齢者の車の運転が不安
- ・交通の便が悪い
- ・バスの便が悪い
- ・乗り合いバスの使い勝手が悪い
- ・タクシーがない

#### 良いところ

- ・国道に面している
- ・買い物に不自由していない
- ・乗り合わせで買い物に行っている
- ・隣近所で乗り合わせて移動している



#### 理想の将来像

- ・ライドシェアができている
- ・タクシー、バス(無料)が増えている
- ・ぶらっとバスの路線が拡大している
- ・消防車、救急車の通り抜けができるようになっている

- ・自由に移動できている
- ・移動販売がたくさん行われている
- ・地区の野菜を使った弁当屋ができている

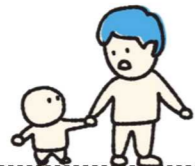
### 移住・定住・空き家

#### 困っていること

- ・空き家が多くなってきた
- ・空き家バンクに登録してもらえない
- ・高齢者の一人暮らしが多い
- ・少子高齢化が進んでいる
- ・人口が減っている

#### 良いところ

- ・空き家の所有者が近くにいる



#### 理想の将来像

- ・空き家の賃借、売買がうまくできている
- ・空き家に移住者が住んでいる
- ・空き家バンクの周知が進み、人が住むようになっている

- ・空き家を利用したレストランができている
- ・空き地にパターゴルフ場がつけられている

### 農業

#### 困っていること

- ・大きな川ばかりで利用しやすい水利が少ない
- ・田畑が荒れてきている
- ・農業人口が減少している
- ・農地の活用ができいない(上の原)
- ・農道の管理が大変
- ・休耕地が多い
- ・離農者が増えている
- ・耕作放棄地が増えている
- ・耕作放棄地を管理している人が高齢化している

#### 良いところ

- ・中山間グループが休耕地を活用している
- ・協力して空き地を管理している



#### 理想の将来像

- ・田畑が管理されている
- ・田畑を管理する団体ができている

- ・中山間グループが継続している
- ・大手の会社が土地を活用している

### その他

#### 困っていること

- ・消火栓が大破している
- ・水利の管理が大変
- ・道が狭く、通り抜けづらいところがある
- ・農道が荒れている
- ・高木が増えて危ない

- ・川の流れが変わり、水害が増えてきた
- ・鮎やウナギが取れなくなっている
- ・イノシシ、シカが多い
- ・野良猫が多くなった
- ・空き家に猫が住み着いている

#### 良いところ

- ・他の区より水害が少ない
- ・防災行政無線が全ての家に届く

#### 理想の将来像

- ・消火栓が直っている

令和5年度に『八重原区えんがわ会議』を開催し、10年後の“理想の八重原区”について参加者のみなさんで考え、今後必要になる取組を出し合いました。

その中で、特に意見の多かった理想の将来像4つと、それらを達成するために必要な取組について関係性をまとめてみました。

地域づくりは、無理をせず、ポジティブに、少しずつでも継続することが成功の秘訣です。『八重原区えんがわ会議』で出た全ての課題、長所、理想の将来像については裏面に掲載していますので、今後の地域づくりにおけるヒントとしてご活用ください。





# 八重原区の理想の10年後に向けて



- ◆人口を減らさない取り組みをしよう！
- ◆楽しい活動を残そう！
- ◆移動しやすい区を目指そう！
- ◆行政区の再編を考えよう！

…そのためには…

「人口を減らさない」取り組みと「楽しい活動を残す」取り組みを両輪にして、  
 「班・区を再編する」ための動力にします。  
 地域づくりの方向性を保つため、「中山間グループを残し」、その活動を継続しながら、  
 「自由に移動できる」地域づくりを進めていきます。

